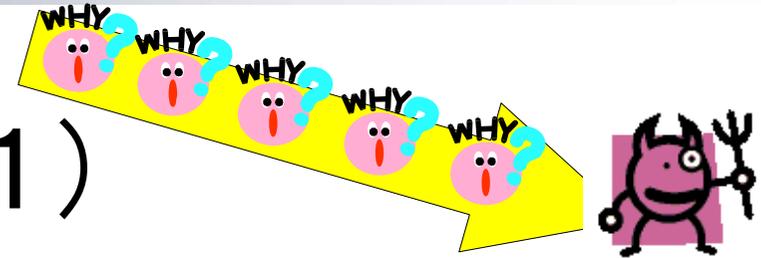




「5回のなぜ」

- 現場の問題を深掘りして真の原因をつかむための思考方法
 - トヨタの製造現場から生み出された
 - 普通の5W1H (When, Why, Where, Who, What, How) のみでは問題の核心に迫れない。むしろ「なぜ」(Why)をくりかえして、
最後に「どうしたら」(How)と考えることにより
真の原因がわかり問題の再発を防ぐことができる

「5回のなぜ」の事例(1)



1. なぜ、機械がとまったのか？
→ オーバーロードがかかってフューズが切れたからだ
2. なぜ、オーバーロードがかかったのか？
→ 軸受部の潤滑が十分でないからだ
3. なぜ、十分に潤滑しないのか？
→ ポンプが十分くみ上げていないからだ
4. なぜ、ポンプが十分くみあげないのか？
→ 軸が摩耗してガタついているからだ
5. なぜ、摩耗したのか？
→ ストレーナがついていなくて切り粉が入ったからだ

ストレーナをつけて切り粉が軸受け部に入らないようにする